

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居者の個々の「想いを察する」「真意を理解する」ために、職員間の情報交換を続けているが、今後も更に全職員が真意を感じ取れるように努めていく予定である	入居者様の想いや真意に寄り添えるように、まず職員がチームワークを円滑にとり情報の共有をさらに充実した内容にしていく。	職員会議や、カンファレンスには可能な限り全員出席し、チームワークを円滑に取れるようにする。また、入居者様とのコミュニケーションを第一とする。	6 ヶ月
2	26	今後は更に職員全員でプランを共有し、ケアの内容の変更時は、ご本人と家族、職員全員の同意を得て実施すると共に、日々の記録を充実させ、日課の行動だけでなく、プランに基づく記録(成果、気づきなど)を増やしていく予定である	職員全員が、ケアプランを把握、共有しプランに基づく経過支援の記録、ケアを実行していく。	介護員個人の判断で、その場その場で対応するのではなく、ケアプランに掲げてある目標を意識しケアを実践する。また、ケアの際の気づきは経過支援記録への記入、職員伝達帳への記入をしカンファレンスを開催する。	3 ヶ月
3	35	30年度は自主訓練も再開する予定であり、訓練時の記録(反省内容等)の充実や災害に備えた食料品などの備蓄の検討も行う予定である	食料品等の備蓄をし、災害時に備える	入居者様3日分の食料品等の備蓄の検討	12 ヶ月
4		今後は町内会のごみ掃除や地域行事に参加したり小学校の通学路で行われている「あいさつ運動」等の参加方法を検討予定である。以前行っていた家族との納涼祭も再会し、地域の方を招待できればと考えている。	地域へ貢献できる活動を検討し、実施する。地域やご家族様との関わりを積極的にもてるようになる。	町内行事を運営推進会議の際に知らせて頂き、可能な限り入居者様と共に参加していく。また、ご家族様をお招きしての敬老会の開催やお誕生日会の開催を検討していく。	6 ヶ月
5					ヶ月